

川崎昌子の
ビューティークリニック
～ダイヤモンドは傷つかない～

2

第一印象を良く見せるために
自分をブランド化する

このコーナーではお客さまから好感をもたれるためのマナーやメイク術、そして自分自身の気持ちの持ち方などをご紹介します。今回は、第一印象を良く見せ、自分をブランド化する術である“セルフブランディング”を中心にお話します。

●セルフブランディング



●セルフブランディングとは

自分をブランド化するためのノウハウを言います。つまり自分自身をどのように見せたいか、また演出したいかを設定し、そのビジュアルに近づけることです。

まずは、どんな自分になりたいか、憧れの女性像を決めてみましょう。スタイル、服装、立ち振る舞い、雰囲気などをそれぞれ書き出してみます。

そして今の自分と比較してみましょう。鏡を見て練習したり、憧れの人の写真を部屋に貼ったりして、常に意識することが肝心です。それを続けることで、次第にあなたの個性がしっかりとブランド化していきます。

●ブランディングカラーを決める

あなたの“色”を決めてみましょう。ハンカチやお財布など小物や持ちものに反映させてみてください。そのブランディングカラーは、あなたを一層PRし、お客さまに印象を残していきます。

中でも、仕事の場面で目につくのは名刺入れとペンです。ここには、妥協はできません。ブランディングカラーを意識して、思い切って納得いく小物を使ってください。その小物達こそ、あなたの代理人。こだわりをさりげなく出すことが、好印象へと導きます。

●メイクにも自分のカラーを取り入れる

メイクにも、“自分のカラー”を採用してください。特に口紅は、あなたそのもの。洋服で色を変えるというよりは、シーンで色を変えるのです。もしあなたの似合う色がローズピンクであれば、濃淡を使い分けるのがコツです。自信をみせたいとき、積極的にみせたいときは濃い目に。優しく、または謝るシーンは、薄いローズピンク。もっと、謙虚に見せたいときは、透明グロスで。

アイカラーは、目を強調できるあなた色を発見してください。ここでのポイントは、決して流行を追うのではなく、あなたの雰囲気、肌の色にマッチさせてください。



*プロフィール

ビジネスファッションを専門とする株式会社エニース 代表取締役社長。結婚・出産・離婚後独立起業。NY個人輸入アパレルが人気を呼び、シヨップ展開へ。現在は大阪本社で、資本金1億3,700万円の企業に。社長業のほかに、執筆、講演会、女性世帯主の会IWS代表。著書「働くオンナの賞味期限」好評発売中。著書「傷つくオンナ・傷つかないオンナ」が近日出版予定。
<http://www.charalist.jp/>

